

令和7年度国保ヘルスアップ支援事業について
(県事業名: 国民健康保険医療費適正化支援事業)

事業の目的

高齢化の進展等により1人当たり医療費の更なる増加が見込まれる中、医療費の適正化を推進するため、特定健診の実施率向上を図り生活習慣病の発症・重症化予防の取り組みを促進するとともに、市町村が課題に応じた保健事業を効果的、効率的に実施できるよう、支援・助言を行う。

事業の概要

事業内容

市町村国保の取組を支援するため、民間企業への委託等により次の事業を実施。

	事業名	事業内容
①	特定健診実施率向上対策	特定健診未受診者に対し、未受診者の特性に合わせた受診勧奨を実施。
②	データ活用人材育成事業	保健事業を企画、実施する人材育成のため、市町村個別支援を実施。
③	糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防支援	糖尿病発症予防等の取組を推進するため、医師向け研修会及び県保健所単位での多職種勉強会を実施。未治療者や治療中断者へ通知や電話での受診勧奨や保健指導を実施。
④	適正服薬促進支援	重複服薬者等への通知発送、市町村向け研修等を実施。
⑤	国民健康保険広報事業	テレビコマーシャルやインターネット広告などを通じて、予防・健康づくりに関する知識の周知・啓発を実施。
⑥	国保データベース（KDB）補助システム保守管理	R3年度に県が導入したKDB補助システムの保守管理を実施。

令和7年度国保ヘルスアップ支援事業について
(県事業名: 国民健康保険医療費適正化支援事業)

① 特定健診実施率向上対策 (民間企業)

- ・ 未受診者の特性に合わせた受診勧奨通知の送付
- ・ 実施率向上に向けた研修会の開催
- ・ 効果分析の実施

※データ提供等は国保連合会へ委託

17市町参加

② データ活用人材育成事業 (民間企業)

- ・ 基礎分析や事前アンケートをもとに状況把握
- ・ 現地 + Webでのヒアリング
- ・ KDBデータを活用した健康課題と求められる保健事業に関する理解
- ・ データ活用に関する課題を解決するための知識や技術の習得

参加意向調査中

③ - 1 糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防支援 (宮崎県医師会)

<医師向け研修会>

令和7年10月16日開催予定 (ハイブリット方式)

<二次医療圏単位での研修会>

各保健所において多職種連携に向けた研修会を開催予定

③ - 2 糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防支援 (民間企業)

- ・ 糖尿病未治療者、糖尿病治療中断者、境界型糖尿病疑い者を抽出し、受診勧奨通知を送付。
- ・ 電話での受診勧奨や保健指導を実施。
- ・ 保健指導等実施後のデータを活用し、保健指導等事業の経年的な評価の実施。

5市町参加

令和7年度国保ヘルスアップ支援事業について
(県事業名: 国民健康保険医療費適正化支援事業)

④－ 1 適正服薬支援～薬剤通知事業～ (民間企業)

- ・ 個別通知発送 (9月末予定) ・ 対象者リスト及び訪問参加勧奨トークスクリプトを送付
 - ・ コールセンター開設 ・ 効果分析
- ※データ抽出、提供は国保連合会が実施。

全市町村参加

④－ 2 適正服薬支援～体制整備～ (宮崎県薬剤師会)

- ・ 市町村職員向け薬に関する研修会開催 (7月9日) ・ 二次医療圏単位で担当薬剤師の選定
- ・ 市町村と担当薬剤師で連絡をとり、相談対応。随時同行訪問を実施。

全市町村参加

⑤国民健康保険広報事業 (民間企業)

<特定健診に関する内容>

- ・ 5月と10月を広報月間とし、TVCM、YouTube、Instagram、TVer、ラジオにて広告配信。

<その他>

- ・ がん検診、食事に関すること、運動に関すること、歯科健診、適正服薬を年2回ずつTVCM、YouTubeにて広告配信。